

表8 不活化インフルエンザHA ワクチン＜3 価ワクチン＞（季節性インフルエンザワクチン）後遺症症例

		症例	副作用名	既往歴・合併症	経 過
2008年度 副反応報告 ²⁵⁾	約2,451万本	1 50歳代 男性	ギラン・バレー 症候群	食物アレルギー	接種1ヶ月後、乾いた激しい咳、 接種2ヶ月後、手先がビリビリ、 症状発現3日後意識なし、呼吸 停止するも回復、症状発現7日 後ギラン・バレー症候群と診断 され、ガンマグロブリン大量療 法開始、症状発現747日後両足裏 のしびれ、顔面右側の麻痺があ るものの現場復帰
		2 40歳代 女性	ギラン・バレー 症候群	なし	接種1日後発熱、接種2日後両 側上肢の強い関節痛、接種5日 後排尿困難、接種6日後顔面知 覚低下、球麻痺発現、接種8日 後小脳性失調、深部腱反射消失、 歩行不能。ギラン・バレー症候 群の診断、接種140日後呼吸困難、 痰喀出困難あり、3日間人工呼 吸管理
		3 60歳代 女性	ギラン・バレー 症候群	なし	接種9日後歩行時のふらつきと 複眼
		4 10歳未満 男性	急性散在性脳 脊髄炎	なし	接種19日後発熱、接種21日後痙攣、 接種27日後意識レベル低下、ステ ロイドパルス療法開始、接種45日 ADEMと診断
		5 60歳代 男性	ギラン・バレー 症候群	2型糖尿病、高血 圧、ラクナ梗塞、 温熱蕁麻疹、湿疹	接種1日後 全身倦怠感、両下 肢の脱力、嘔気、接種8日後下 肢脱力が続くため、ギラン・バ レー症候群と診断された
2007年度 副反応報告 ²⁶⁾	約2,257万本	1 10歳未満 男性	急性散在性脳 脊髄炎	鼻咽頭炎	1 回目接種36日後、2 回目接 種、2 回目接種31日後感冒症状に 続き視力障害、2 回目接種45日後 ADEMと診断された
		2 10歳未満 男性	急性脳症	なし	1 回目接種7日後、2 回目接 種、2 回目接種5日後発熱、全 身痙攣、意識障害、2 回目接種13 日後人工換気療法中止、HHV6の 抗体価上昇を確認
		3 40歳代 男性	急性散在性脳 脊髄炎	なし	接種4日後発熱、尿閉、接種16日 後意識混濁、ADEMと診断された
		4 40歳代 男性	急性散在性脳 脊髄炎	なし	接種8日後嘔気、接種11日後両側 胸部痛、接種20日後ふらつき、頭 痛、接種22日後歩行障害、接種24 日後 ADEM と診断された
		5 40歳代 女性	急性散在性脳 脊髄炎	なし	接種約3時間後嘔吐、接種1日 後 ADEM と診断された

して注意を要する者、状況によっては接種が可能）である。表10(巻末に掲載)は国内産A(H1N1)2009＜単価ワクチン＞接種後の死亡例の一覧である。接種から死亡の原因となる疾病の発症日までの日数を表13に示す。107例中96

例90%においてで死亡につながる疾患が接種後7日以内に発症している。ワクチン接種と疾病との間隔が7日以内であると、両者の間の因果関係を否定することができない。Temporary associationという言葉もある。A(H1N1)2009＜単